

8/4 神井

未取得会員に資格確認書

政府検討 有効期限5年

岸田文雄首相は4日に記者会見し、こうした政府方針について説明する。来年秋の保険証廃止のスケジュールについて、現時点では維持する考えも示すとみられる。今年秋に取りまとめたマイナ問題の総点検結果を

踏まえ、延期の是非を判断する意向だ。政府関係者は「総点検の結果が出てから、国民の不安がどれだけ払拭されたかを見て判断すればいい」と述べた。

首相は3日、視察先の群馬県高崎市で記者団に「ア

健康保険証を廃止してマイナンバーカードと一本化する方針を巡り、政府が検討している不安払拭策の概要が判明した。保険証の代わりとして発行する「資格確認書」を、マイナ保険証を持たない人貰いに交付する。資格確認書の有効期限を「最長1年」から「最長5年」に延長。マイナ保険証取得後でも、登録を解除して資格確認書を選択できるようにする。マイナ保険証に対する国民不安を踏まえた。複数の政府関係者が3日、明らかにした。

の実施状況や対応方針について報告を受ける。

資格確認書は、保険証を廃止しても保険診療に支障を来さないために創設する。当初は申請を受けて発行するのを原則とする方針だったが、本人の申請がなくても職権で配る方式を検討している。実務は現在の保険証を発行する健康保険組合など保険者が担う。有効期限は5年の範囲で保険者が設定する。

総点検は、マイナンバーと他人の情報をひも付けるミスが相次いだことを受け実施。8日に中間報告を公表する。